

燕から世界チャンピオンを育てたい それが自分の使命です!

今回は、現役時代にプロキックボクシングで2つのタイトルを獲得されてきた伊達皇輝さんをご紹介します。

現在は自身でジムを運営する傍ら、市民向け講座の講師や市内保育園でキックボクシングの楽しさを伝えています。

伊達さんの現役時代の話や内に秘める思いなどを伺いました。

「自分にとってキックボクシングとは、自分自身が輝ける舞台みたいなものです。一度も嫌いになったことはないんですよ」
キックボクシングを始めて20年目となる伊達さん。現役時代は2つのタイトルを獲得し、現在は自身のジム運営の傍ら、エキシビションマッチやトークショー、そして市民講座の講師など、活動は多岐に渡ります。

「夢を掴むには、決してあきらめないことが大切です。何事も継続していくことです」
現役時代には、自分の練習スタイルを貫いてきた伊達さん。信念を曲げなかったことがタイトルに輝いた秘訣だと言います。

「苦しい練習も場合によっては必要ですが、長続きしません。楽しんで取り組むことです」
このほかに伊達さんは、市内保育園で子どもたちにキックボクシングを教えるボランティアもしています。子どもたちの楽しそうな姿を見るのが一番とのこと。最後に伊達さんの内に秘めた思いを伺いました。

「一生懸命に頑張る気持ちを全力で応援します。夢は絶対かかないです。目標は確実に達成できるのです。キックボクシングを通じて、スポーツの楽しさを感じてもらおうとともに、目標に立ち向かっていく気持ちを身につけてほしいと思っています」



伊達 皇輝さん

だて・こうき (分水あけぼの一丁目)

- 第11代 MA日本キックボクシング連盟 ウェルター級チャンピオン / ● 亜細亜統一格闘技協会2000 ウェルター級チャンピオン
- KAGAYAKI代表 (キックボクシングジム)

▶ 市内保育園でキックボクシングを教える伊達さん。子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。



紙上ブログ

燕市長 鈴木力

毎年、〇〇周年記念という式典にお招きいただき、祝辞を述べる機会があるのですが、今年が50周年の団体等がとて多いことに気づきました。

今から50年前と言えば、昭和39年。そう、東京オリンピックや東海道新幹線開業があった年です。日本全体が敗戦から自信を取り戻し、高度経済成長の頂点に上り詰めようという勢いを背景に、新たな組織が次々と設立されたのでしょう。

今年も残り1カ月。将来ふり返った時、今の燕の発展は、地方の危機が叫ばれた平成26年に、3つの人口戦略に取り組んだ結果だと言えるようにしたいものです。

◀ こちらは有料広告です。

CHIHARA CLINIC

安らかな良いお産

医療法人社団 産科 婦人科

茅原クリニック

院長 茅原 保

三条市東本成寺12番14号 県央工業高校グラウンド向かい

☎ (0256) 31-1103

住宅の新築・ご購入・お借換えに! Face to Face

〈無担保〉住宅ローン 発売中!

最高1,000万円まで 担保・保証人不要 最長20年返済
しんさん保証基金保証付

燕三条ローンプラザ ☎ 0120-67-3734

土・日曜日

ローン相談会開催中

午前9時~午後5時

※祝日と重なった場合は休業日となります。

さんしん 三条信用金庫